

昨年度課題

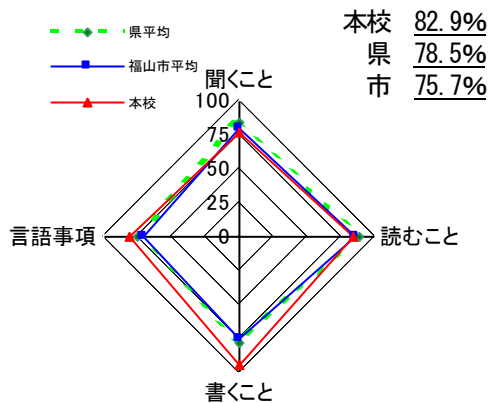
- ①【聞くこと】情報を整理するための視点をもって聞くことに課題がある。
- ②【書くこと】会話文や動作・様子を表す言葉に着目させて情景や心情を読み取ることに課題がある。事実と自分の考えを区別して、段落構成をふまえて書くことに課題がある。

昨年度課題を受けて取組んだ具体的事項

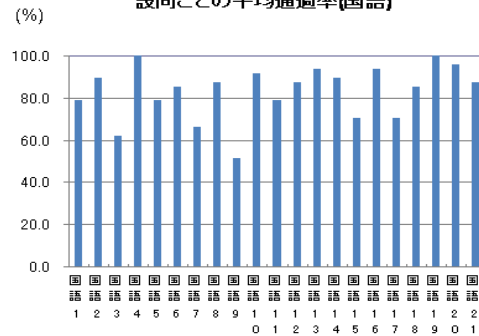
- ①情報を整理するための視点を指導し、日常生活で要点を聞き取ったり、メモを取らせたりする場面を設定する。
- ②家庭学習や日常の学習においての日記や作文指導において、段落構成を考えて書き、書いた事を推敲していくよう指導する。

《本年度の目標値 「聞くこと」領域が県平均を1%以上上回る。》

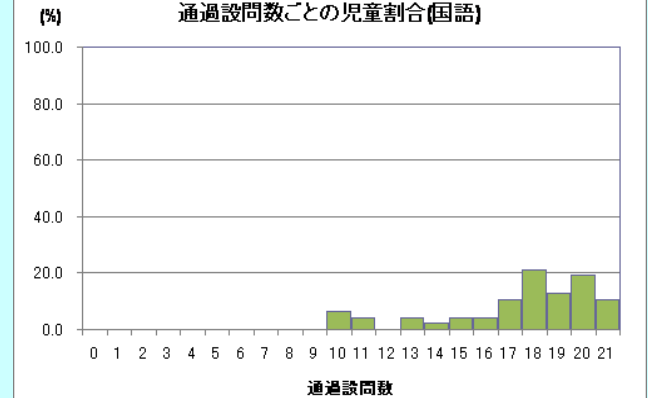
「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



設問ごとの平均通過率(国語)



通過設問数ごとの児童割合(国語)



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

- ◎【聞くこと】
 - ・話の要点を聞き取る (通過率 61.7%)
情報を整理するための視点をもって聞くことに課題がある。
- ◎【言語事項】
 - ・習った漢字を書く (通過率 66.0%)
同音異義語の意味を考えて使うことに課題がある。
 - ・主語述語の関係を理解する (通過率 51.1%)
文の構成を理解することに課題がある。

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業・家庭学習)

- 【国語科】
 - ①情報を整理する視点やメモの取り方を指導する。また、自分のメモの取り方に落ちや誤りがないかを確認しながら意見を交流する場面を設定する。
 - ②家庭学習や日常の学習において、習った漢字を使わせたり主語・述語を正しく使ったりするよう指導する。
- 【全校・他教科等】
 - ①ことばタイムや各教科の時間で主語・述語、文章構成を意識させる指導を行う。
 - ②既習漢字を使って日記や作文が書けるよう指導し、漢字学習時にいろいろな読み方や使い方(熟語)に触れさせることで漢字の意味理解を深めさせる。

取組みの検証

- 時期：2月
- 目標値：【聞くこと】と【言語事項】において全国平均より1ポイント上回る
- 方法：ABCテスト

来年度の目標値

- 要点を聞き取る設問の通過率を65%以上にする。
- 言語事項の設問の通過率を70%以上にする。

授業改善シート〔算数〕

校番(4) 福山市立霞小学校

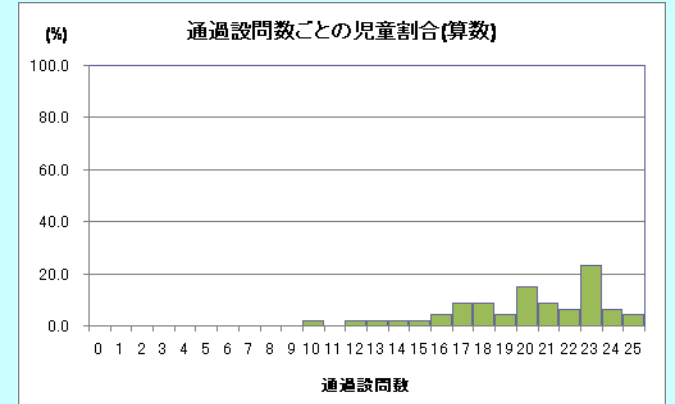
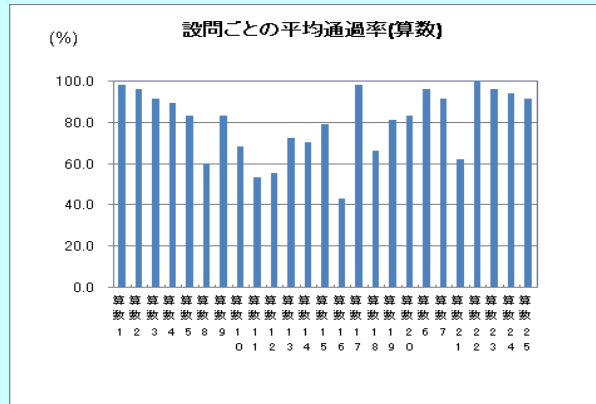
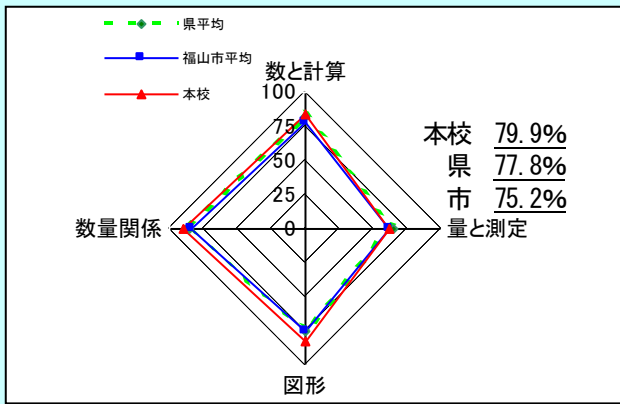
昨年度課題

- ①【図形】図形の定義を正しく理解できていない。
- ②【量と測定】量感覚が捉えられず、単位についての理解が不十分である。
問題を十分に解釈することができておらず、情報を整理する力に課題がある。

昨年度課題を受けて取組んだ具体的事項

- ①具体物を使った操作活動を充実させ、身の回りの事物との関連を理解させ、図形の定義を定着させる。
 - ②量感覚を掴めるように、算数的活動を積極的に取り入れていく。
 - ③情報を整理していくために、図や絵、式と文章などを関連付けて考えさせていく。
- 《本年度の目標値 「数と計算」領域が県平均を1%以上上回る。》

「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

- ◎【量と測定】(通過率 62.1%)
- ・複合図形の面積(通過率 42.6%)
長方形の面積をもとにして、複合図形の面積を出すという考え方をとらえることができていない。
 - ・およその重さ(通過率 53.2%)
量感覚が捉えられず、単位についての理解が不十分である。
 - ・かさの単位(通過率 55.3%)
適切な単位を判断することができず、単位についての理解が不十分である。

重点課題に対応した改善指導内容及び方法(授業・家庭学習)

【算数科】

- ①「補助線をいれる」「分かった角度や長さなどを図に書き込む」等の操作活動を行わせるとともに、既習事項を活用した問題解決を定着させていく。
- ②量感覚を掴めるように、体験的な算数的活動を積極的に取り入れていく。
- ③学習した単位を生活場面で見つける活動を仕組み、単位の理解を深めさせていく。

【全校・他教科等】

- ①ペア学習や集団解決場面で根拠をもとに説明する力を育てるとともに、聞き手の力を伸ばしながら、自分の考えと比較し考えを深める力、他者の考えを理解する力をつけていく。
- ②学習したことを日常生活と結びつけて考える場面や家庭学習を設定していく。

取組みの検証

○時期：2月 ○目標値：【量と測定】において全国平均より1ポイント上回る
○方法：ABCテスト

来年度の目標値

- 量と測定に関する通過率を70%以上にする。
- 量感覚に関する設問の通過率を65%以上にする。